

## 獣 医 神 經 病 学 会

1 学会名：獣医神経病学会  
(Japanese Society of Veterinary Neurology)

2 事務所所在地：

〒180-8602

東京都武蔵野市境南町 1-7-1

日本獣医生命科学大学・獣医放射線学教室

TEL 0422-31-4151 (内線242)

FAX 0422-31-5513 (直通)

E-mail jimushin@shinkei.com

URL <http://www.shinkei.com/>

3 目的：

臨床獣医師の神経病に対する診断及び治療技術の向上を目的とする。

4 組織：

会長(新) 諸角元二 (とがさき動物病院)

副会長 宇塚雄次 (岩手大学)

渡辺直之 (渡辺動物病院)

理事 21名

評議員 52名

事務局 長谷川大輔 (日獣大)

和田昌絵 (CAMIC)

名誉会員 徳力幹彦, 小川博之, 内野富弥, 織間博光

会員数 486名

5 沿革：

1993年5月, 臨床家のための神経病学に対する継続教育(卒後教育)を目指し, 山口大学生理学教室教授・徳力幹彦先生, 日本獣医畜産大学放射線教室の織間博光先生, 動物MEリサーチの内野富弥先生が発起人となり, 全国の有志の開業医によって獣医神経病研究会が発足した。初代会長には徳力先生, 2代目会長が小川博之先生(当時, 東京大学教授), 3代目会長が織間博光先生(当時, 日本獣医生命科学大学教授)であり, 織間先生が会長であった2010年から獣医神経病学会と改称した。

6 活動内容と特色：

初期の活動は, 動物の神経病学に関する基礎知識の獲得と平均化であった。しかし, MRIなどの画像診断装置の普及とともに会員の更なる努力の結果, 本学



第37回獣医神経病学会(京都)で優秀演題に贈られる徳力賞の授賞式

左より, 事務局の長谷川大輔先生, 会長の織間博光先生, 初代会長の徳力幹彦先生, 受賞された田村慎司先生(たむら動物病院・広島県)。

会にはより進化した知識や技術が要求されるようになった。当然のことながら発表される演題も高度なものとなり, 一般臨床家がすぐに実践できる範疇を超えてしまうことがあった。そこで再び基礎的な継続教育を行い, これから神経病学を習得しようとする臨床獣医師の育成をはかり, 一方ではより専門性を高めるため, 若手の大学教員による研究部会の開催, 画像診断センター・キャミックや京都ARとの合同カンファレンスを行っている。

これまで本学会は, 春は東京, 秋は京都で年2回開催してきたが, 今年度から年1回の開催を試みることとなった。2012年は第38回獣医神経病学会として7月21日(土), 22日(日), 東京大学の弥生講堂で開催予定である。21日は午前中「動画でみる小動物の神経疾患」(基礎的な教育講演), 午後は一般演題の発表があり, 22日は午前中「頸部椎間板疾患のシンポジウム」, 午後は浅利昌男先生による「脊柱管の局所解剖」と一般演題の発表を予定している。参加方法, 参加費用, 学会入会申し込み手続きなどは, 学会ホームページに記載されている。来たれ, 神経病学に興味のある若者よ!

7 文責者：諸角元二

〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎3-528-1  
とがさき動物病院